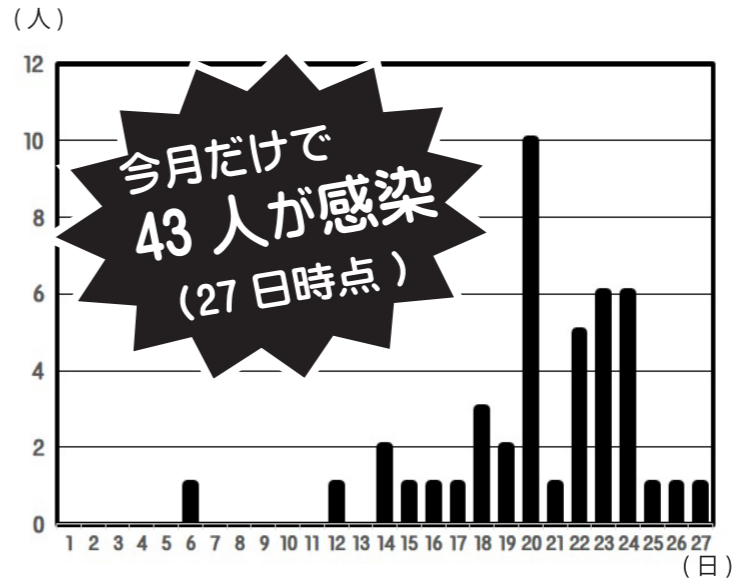


新型コロナの感染が急速に拡大、いま問われる行政の対応

10月に入って感染者が次々、クラスターも発生

1日	0
2日	0
3日	0
4日	0
5日	0
6日	1
7日	0
8日	0
9日	0
10日	0
11日	0
12日	1
13日	0
14日	2
15日	1
16日	1
17日	1
18日	3
19日	2
20日	10
21日	1
22日	5
23日	6
24日	6
25日	1
26日	1
27日	1



- 最初のクラスター発生
- 2つ目の飲食店のクラスター発生
- 特養でクラスター発生
- 北陽高校で感染者
- 特養で介護職員が感染
- 鳥西中で感染者

10月入って新型コロナの感染者が激増しました。27日時点ですでに43人に上ります。クラスターの発生も3件、心配されていた特別養護老人ホームで職員も含めて15名が感染しました。北陽高校や鳥取西中で感染者が見つかったことも本当に心配です。これまでとは明らかに局面が変わりました。いま、対策を急

聞き取り調査を行いました。現状と市の取り組みについて、

問 感染者が発生しても「釧路管内」の発生と発表されている。市民に正確な情報を伝えるためにも、釧路市で発生と発表すべきではないか。

答 発表方法は国・道が決めている。患者が市町村名の発表に同意しないと発表できない。大半の人が同意していない。

問 現状のPCR検査体制はどうなっているか。PCR検査センターの設置時期はどうか。

答 現状では保健所しか検査できない。市立病院に導入予定のPCR検査機器はまだ導入できていない。導入したとしても市立病院の外来・入院患者の検査に使う予定。PCR検査センターは11月には開設するようになりたい。

問 感染が急速に拡大している。市中感染が広がっているのではないか。

答 多くは感染経路がわかっており、市中感染とは考えていない。

問 飲食店のクラスターについて、PCR検査はどのくらいやったのか。

答 検査件数は発表できないことになっているが、相当の件数をしている。濃厚接触者でなくても感染の可能性のある人の検査もしている。

問 特養のクラスターのPCR検査はどのくらいやっているのか。

答 当該施設については、濃厚接触者に限定せず、シヨートステイの利用者、従業員、入所者の全員を対象に、ゾーニングをしたうえで感染の可能性の高い順に計画的に進めている。

問 シヨートステイが感染発生源と聞くが、職員や入所者に感染は広がっていないか。

答 感染者はシヨートステイ利用者に限られている。（24日に介護職員の感染が見つかった。）

問 市立病院以外に入院を受け入れている病院はあるか。報道では帯広も検討と報道されているがどうなっているか。

答 現状は市立病院以外の市内の5か所の医療機関で受け入れている。帯広に移送した例は現時点ではない。民間病院については受け入れ拒否はない。市立病院で中等者などを受け入れるために、市立から他の病院に転院した例もない。

問 道の感染者の発表時点で一定数の感染者が「入院に向けて調整中」とされ、入院できていなかった。その後は入院できたのか。

答 全員が入院できている。

問 無症状者、軽症者を保護するホテルを貸し切ったの宿泊療養施設は開設しないのか。

答 開設するかどうかは道の判断で、道としては必要な場合には開設するといっている。市立病院としては、ぜひ開設してもらいたいと思っている。

問 新たな局面になっていることから、市長が何らかのメッセージを記者会見等で発表すべきではないか。

答 何らかの情報は出す予定で考えている。

※ 北陽高校や鳥西中の対応について、26日、教育委員会に問い合わせました。

答 25日夜の時点で学級、部活などの濃厚接触者、検査対象者全員がPCR検査で陰性が確認されました。引き続き濃厚接触者は2週間の自宅待機だが、それ以外の生徒の登校は認められ、学級閉鎖は解除される。消毒等も実施された。